



ゆめーる・かほく【小学校版】

せせらぎ

鹿北小学校便り

第10号

令和8年1月

文責 鶴田 史子

「鹿北小中学校リーダー研修会」次はわたしたちが頑張ります

12月26日(金)雪がちらつく寒い朝。来年度のリーダーとなる、各委員長と鹿北委員のメンバーは、鹿北中学校生徒会役員と各委員長とともに「リーダー研修会」に参加しました。中学生も小学生も交じったグループで、鹿北小中学校のいいところと課題・もっと頑張りたいことを出し合い、次年度はどんな学校にするか話し合いました。そして、小中共通の目標となる合言葉は「スマイル&チャレンジ」と決まりました。

次のリーダーも笑顔いっぱいに頑張ってくれると思います。



今年も交通安全標語が看板になりました！



1月8日(木)始業式の前に、鹿北駐在所連絡協議会の藤本会長と駐在所の野中さんに「交通安全標語コンクール」の表彰をしていただきました。子どもから大人までたくさんの応募作品の中から、2年生



野中あかりさんが最優秀賞を受賞しました。あかりさんの作品は、1年間、3号線沿いの看板に掲載されます。

＜最優秀賞＞ 2年 野中あかり

「かくにんだいじ ほこうしゃも くるまもニコニコな町」

＜優秀賞＞ 1年 竹村桃愛 わたしの手 気づいてくれて ありがとう
5年 古賀 葵 守るんだ！ 交通ルールと 明るい未来

自分の命は自分で守る

「自分の命は自分で守る」 今月、不審者対応の避難訓練を行いました。学校に、不審者が侵入した場合、どのようにみんなに知らせ、どこに子どもたちを逃がし、不審者にどのように対応するのかを先生たちが判断して動くように計画しました。山鹿警察署生活安全課と鹿北駐在所からお二人来ていただき、避難の様子を見て、アドバイスをいただきました。鹿北中の西浦校長先生にも協力していただき、職員も子どもたちも真剣な表情で取り組みました。「自分の命は自分で守る」判断力と行動力を育てていきます。



12月中旬に、鹿北小学校で赤い羽根共同募金を行いました。社会福祉協議会の木庭さんに、赤い羽根共同募金の始まりから説明をしていただき、鹿北委員会の子どもたちが呼びかけました。集まったお金は、社会福祉協議会にお預けしました。誰かのために使われます。「困ったときはおたがいさま」私たちの身の回りでも、色々なことに使われています。たくさんの募金にご協力いただき、ありがとうございました。



道の駅鹿北 小栗郷 で 鹿北太鼓を披露(6年)



1月18日(日)道の駅鹿北 小栗郷の大感謝祭が行われ、6年生に鹿北太鼓を演奏してほしいとの依頼を受け、お客様の前で演奏しました。県外からのお客様も多いため、鹿北町のPRをお願いされましたので、すぐに6年生がPR隊を結成!鹿北町のおいしいお茶や栗、たけのこを紹介しました。また、岳間渓谷や釣の花の滝などの見所スポットも紹介。鹿北町PR隊は大成功です。そして、鹿北太鼓の演奏。かほくまつり以来の舞台でしたが、中満さんのご指導のおかげで、息を合わせた演奏ができました。鹿北太鼓が大好きな6年生。とてもいい演奏ができました。このような機会を与えていただき、ありがとうございました。

いつもおいしい食材を提供していただきありがとうございます

1月20日(火)の献立は、牛乳、セルフバーガー(パン、馬肉コロッケ、ゆでキャベツ)、ポークビーンズ、みかんゼリーでした。「馬肉コロッケ」は、元田工務店様を通じて、丸信産業様(信國様)から無償で提供していただいた、馬肉ミンチを使ってあります。とてもおいしい馬肉をたっぷり使った手作りコロッケでした。この日は、これまでに、たくさんのお米や野菜、海苔、馬肉ミンチを給食に提供していただいた元田工務店の会長と社長が来校され、会食を行いました。2年生の教室で一緒に食べていただき、子どもたちも大喜びでした。いつも食のサポートをしていただき、ありがとうございます。



今年もやります！子ども歌舞伎「八千代座公演」令和8年3月11日(水)



「子ども歌舞伎をやってみませんか?」とのお誘いを受け、チャレンジした先輩たちの姿を追って、「私たちもやりたい!」という子どもたち。今年も鹿北小5年生が、子ども歌舞伎「白波五人男」にチャレンジしています。ご指導いただいているのは、山鹿市民歌舞伎の会の松葉さん、福本さん、八千代座の石橋さんです。元歌舞伎役者(現新派俳優)の河合誠三郎氏にも毎年来ていただいています。歌舞伎の基本的な所作や発声などは全員が学び、演目の練習になると、五人男、捕り手、口上、つけ打ち、プロンプター、音響、進行などの役割に分かれて練習をしています。今年度の公演は、令和8年3月11日(水)14時開演(13時半開場)です。入場無料です。どなたでも観覧できます。ぜひ、鹿北小の子ども歌舞伎公演にお越しください。